

交通安全のポイント

令和5年4月27日
福島県警察本部

1 人身交通事故発生状況（4月26日現在の概数） ※（ ）は前年同期比

発生件数	死者数	高齢者	けが人数
898件 (+61件)	20人 (+9人)	10人 (+1人)	1,036人 (+75人)

2 ゴールデンウィーク中の死亡事故の傾向

過去5年間の4/29から5/5に交通死亡事故が5件発生し、5人の方が亡くなりました。また、重傷事故は15件発生し、16人の方が重傷を負っています。

過去5年間の死亡事故・重傷事故の主な特徴

- 主に行楽地へ向かう道中や、Uターンなどの交通量が多くなる時期に多く発生している。
- 買い物や観光・娯楽・ドライブが目的。
- 交差点での出会い頭の事故と追突事故で半数以上を占めている。
- 7割以上が安全確認が不十分なことや前をよく見ていないことが原因。

3 運転手のみなさんへ

★ゴールデンウィーク中の交通事故防止★

連休中、県内外からの観光や帰省などで、交通量の増加が見込まれます。

「交通事故ゼロ」で連休を楽しみましょう！！

★自転車を含む全ての運転手のみなさんへ★

- **連休中、交通量が増加するのは「始まりと終わり」！**
行楽地へ向かう連休の始まりや、自宅へのUターンラッシュなど、連休の始まりと終わりに交通量が増加する傾向にあります。
高速道路なども渋滞が予測されますので、時間や気持ちに余裕を持った旅行計画を立てましょう！
- **休憩を取りながら万全の体調で運転を！**
過去5年間の重大交通事故を見ても、「安全確認が不十分」なことや「前をよく見ていなかった」ことが原因の事故が多く、自分が注意すれば防げた事故も多くあります。
特に高速道路での渋滞などでは、疲労を感じたり集中力が途切れやすくなりますので、休憩場所では十分に休憩を取るようにしましょう！また、体調不良時は、運転を控えるようにしましょう。
- **「あおり運転」の防止！**
時間的余裕がないと、先を急ぐあまり気持ちに余裕が無くなって速度を出したり、車間をつめたりして追突事故など、思わぬ事故につながります！心にゆとりを持った運転を心掛けましょう。
- **飲酒運転の禁止！！**
家族や友人などと飲酒する機会が多くなると思われれます。
飲酒した際は車、バイク、自転車を絶対に運転しないでください。また、翌日以降も、お酒が身体に残っている状態での運転は飲酒運転になりますので、絶対にやめましょう！！
- **シートベルト・チャイルドシート・ヘルメットの着用**
車を運転する際は、乗っている人全員がシートベルトを締めましょう。また、小さなお子さんには、チャイルドシートを正しく使うことで交通事故の被害を軽減することができます。
バイクを運転するときはヘルメットを必ず被るほか、オートバイ用のプロテクターを着用することで、被害軽減を図れます。自転車に乗る際は、大人も子供も関係なく「ヘルメット」を着用しましょう。

